

真正議員団

代表質問 富山 勝成 個人質問 佐野 寛

野田市長の給料減額条例が可決！ 流用問題に一定終止符！ 計画行政崩壊の危機！ 第四次実施計画に財源不足額が示される

市長の給料月額減額 市議会が混乱した責任を取るため、昨年五月三十日の臨時会に「市長の給料月額減額に関する特例条例」を提案すると言いつつ、それが経過し、その理由は内的要因、外的要因が重なったためと釈明されていた。にもかかわらず、今定例会で本条例を提案されたのは、どのような心境の変化からか。 市長 諸般の事情もかんがみ判断したもので、市議会の皆様とも胸襟を開き、真摯に議論を尽くす決意を明らかにしたものである。

日本共産党

代表質問 内海 公仁 個人質問 浅野 耕世

不況から中小企業・生活を守る対策を！ 金岡保育所の廃園撤回・学校現場に産業医を！

緊急の経済対策 厳しい経済不況の中で、資金調達支援として、返済猶予期間の設定、利子や信用保証料の全額補助を行うべきである。また、仕事づくりのひとつとして太陽光発電施設設置補助制度を実施せよ。 経済部長 返済猶予期間の設定は、制度のニーズや必要性はあるものの本市が整備することは困難である。 環境部長 太陽光発電設備設置補助制度については二十一年度見直し予定の地球温暖化対策実行計画の中で

自由民主党

代表質問 藤本 卓司 個人質問 岡 修一郎

二元並立制のもと議会と市長の関係を一層強固に！ 医師・看護師を確保し中核病院としての機能向上を図れ

議会と市長の関係 地方自治体は二元並立制であり、市長は公約実現のために議会に説明責任を果たす、議会は市長の考えを検証し、市民の立場に立つて議決権を行使する。これが本来の市長と議会のあり方である。 自民党議員団は、野田市長と考えを同じくする立場で、市長のよき相談相手として市民生活向上のために尽力している。 市長は、市政運営の両輪といわれる議会と行政との関係をどう考えるか。 市長 私は「市政の停滞か

り、昨年の八百万円の提案からは大幅に増額されているが、この学力向上策に対する考えを述べよ。 教育次長 各小・中学校に対する学力向上支援コーナーの配置に伴う経費、外部支援員の拡充、教育フォーラムの開催、教材整備等の予算増額を図ったところである。 新加美駅間の新駅設置へ 平成二十一年度当初予算では新駅建設関連調査負担金として三百五十万円が計上されている。新駅を設置するため関係機関と現在調整されているが、この建設関連調査の調査目的、調査内容を示せ。 経営企画部長 本調査は大阪外環状線鉄道建設事業の一環として、新駅を整備するに当たり概略設計を行い、新駅設置に必要な建設費用を算出するために大阪市と



部分開業したJRおおさか東線。長瀬・新加美駅間への新駅の早期設置が望まれます。(JR長瀬駅)



高齢者・障害者にやさしい便利で安全なコミュニティーバスの早期運行を実現し、交通不便地域の解消が必要です。(野洲市市内じゅんかんバス)

民主リベラル東大阪

代表質問 寺田 広昭

窓口業務分析調査の外部委託に疑問 効果的な昇任管理で意欲ある職員育成を目指せ

窓口業務分析 平成二十一年度予算には行革推進経費として窓口業務分析調査委託料が計上されているが、本来、業務の内容は職員が熟知しているはずである。あえて外部に委託しなければならぬ理由は何か。また委託する調査内容についても具体的に示せ。 経営企画部長 窓口業務における利便性の維持向上を図るためには、民間の手法や発想を取り入れた見直しが必要であることから外部に委託したい。また調査内



窓口業務における事務の効率化を図り、市民の利便性の維持向上を図るため、業務改善が必要です。(総合庁舎)